



平成 25 年 5 月 9 日

各 位

上場会社名 株式会社アドテックエンジニアリング
 代表者 代表取締役社長 水野 修
 (コード番号 6260)
 問合せ責任者 取締役管理本部担当 後藤 滋
 (TEL03-3433-4600)

第 2 四半期(累計)個別業績予想との差異および通期個別業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 3 月 29 日に公表いたしました平成 25 年 9 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想との差異(平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)について、下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 9 月期通期個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 9 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想との差異(平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)
 (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
					円 銭
前回予想 (A)	3,723	△32	△42	△699	△95.38
今回修正 (B)	3,431	△54	△39	△689	△94.05
増減額 (B-A)	△291	△21	3	9	—
増減率 (%)	△7.8	—	—	—	—
(ご参考)前年同期実績 平成 24 年 9 月第 2 四半期	4,634	141	127	111	15.21

(差異の理由)

プリント配線板業界におきましては、第 1 四半期は市場での設備投資は低調でしたが、第 2 四半期においてはスマートフォンやタブレット端末の新機種の発売による需要増から、韓国を中心に大幅な回復基調となりました。このような市場概況にありまして、当社は第 1 四半期の販売は低迷しましたが、第 2 四半期においては、コンタクト式露光装置の新機種リリースも寄与し、コンタクト式露光装置・直描式露光装置ともに販売台数、販売金額ともに大幅な回復をいたしました。

以上の結果、第 2 四半期累計期間の業績につきましては、売上高、営業利益は前回発表時の予想を下回りましたが、経常利益は為替レートが円安に推移したことなどの理由により、前回予想を上回りました。また、四半期純利益も特別損失として計上した、事業整理損が前回予想より若干下回ったことなどの理由により、前回予想を上回りました。

2. 平成 25 年 9 月期通期個別業績予想の修正(平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
					円 銭
前回予想 (A)	8,930	300	281	△394	△53.73
今回修正 (B)	8,638	279	285	△384	△52.40
増減額 (B-A)	△291	△21	3	9	—
増減率 (%)	△3.3	△7.0	1.4	—	—
(ご参考)前年同期実績 平成 24 年 9 月期	8,010	28	△14	△235	△32.14

(修正の理由)

第3四半期以降の売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益は、前回予想を修正しておりませんので、第2四半期累計期間の業績の前回予想との差異によるものです。

※上記の修正予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものでありますので、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値から乖離する可能性があります。

以上